

モニタリング報告書(継続サービス利用支援・継続障害児支援利用援助)

受給者証番号	1000010908	利用者氏名(児童氏名)	浜崎 駿多 様	障害支援区分		保護者(児童)または後見人	浜崎一世 様	本人との続柄	父
利用者負担上限額	4,600	相談支援事業者名	指定障害児相談事業所 わかば	電話番号	080-6288-8300	計画作成担当者	齊藤美香		
計画作成日	令和3年12月24日		モニタリング実施日 ※面談日又は同意署名日を記載	令和5年3月7日			利用者同意署名欄		
モニタリング実施方法	①個別支援会議開催		②その他			ZOOMと電話にて確認			
①個別支援会議開催	②その他(参加機関等)		(実施方法及び理由)						

総合的な援助の方針(本人がめざす生活に沿った支援の方針)			全体の状況(総合的な援助の方針に対する取り組み経過、評価、今後の取組の方向性)						
自分の特性や苦手な物事を理解し、周りの友達や支援員に自分の気持ちを伝えられるようになる。			3学期に入り学校を休みたいということが減ってきているが、コロナ中出来なかったお別れ会などの行事やイベント等が行われ始めたことで、本児の登校タイミングのずれもあり人が集まる所に入ることがきつことがある。その時は支援学級でクールダウンしながらリモートで参加している。支援学級で若干のトラブルがあったお友達には、学校のコーディネーターさんが配慮されている。放デイでは、特に気になる行為は見られないが、仲の良いお友達と本児が楽しいと思う事を始めると、2人一緒にテンションが上がります様子が見られる。今すぐに対応が必要ではないが様子を見守りながら今後の課題を検討していきたい。						

優先順位	支援目標(達成目標)	達成時期	サービス等提供状況(事業者からの聞き取り)※いつ、だれに、どのように確認したのかも併せて記載	本人の感想・満足度※いつ、だれに、どのように確認したのかも併せて記載	支援目標(達成目標)の達成度(ニーズの充足度)	今後の課題・解決方法(いつ誰が何をするか)	計画変更の必要性			その他留意事項(計画変更の必要性「有」の場合には具体的な変更内容・理由も記載)
							サービス種類の変更	サービス量の変更	週間計画の変更	
1	人が嫌がることは言っ はいけないことを理解する	3か月					有・ <input checked="" type="radio"/> 無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
2	嫌な気持ちを伝えて、ど うすれば嫌ではなくなる か考えるようになる	3ヶ月	自分がしたくない時は、自らク ールダウンをしたり、どうしたらお互 いに気持ち良く参加できるのか、 自分や先生方とアドバイスをもら いながら話し合う		経過を見ながら支援していく		有・ <input checked="" type="radio"/> 無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
3	放課後等デイサービスで 友達とのやりとりを楽し めるようになる	3ヶ月	仲の良い友達と活動していると、 テンションが上がりすぎる傾向が ある		今後注意深く様子を見ながら支 援していく		有・ <input checked="" type="radio"/> 無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
4							有・無	有・無	有・無	
5							有・無	有・無	有・無	
6							有・無	有・無	有・無	